

木材が不足し、価格が急上昇しています！

9 月後半くらいから製品価格の上昇が始まりましたが、11 月になり急激な上昇となっています。特に柱や母屋角、150 前後の桁・梁などの価格上昇(1.1~1.5 倍)が激しくなっています。しかも製品が不足しており、高くなった価格でも製品は揃えられない状況です。今後の価格変動幅は予測ができません。

原木も不足しており価格が上昇(1.0~1.3 倍)し、製品価格の上昇に拍車をかけています。原木は今までの需要低迷から急速な増産ができず、需給バランスが崩れた影響も大きいのでしょうか、原木価格は昭和 55 年当時(杉 4 万円弱、桧 7 万円強)の半分にも満たない状況です。時間をかけて価格が上昇するのであれば、林業の活性化にもつながり良いことですが、今回のような急激な変動は木材への不信感を招くのではと心配になってきます。先日、木材市場の職員に「原木が少ないとはいえ、製材工場はフル操業しているということは、生産量は増えているはずだ、それなのに製品が無いということは何処へいつているのか？」と聞いてみましたが、明確な答えは出ませんでした。

消費税の上昇に対する駆け込み需要とも言われますが、県内の在来木造住宅の着工数を見ると、6 月くらいから上昇傾向にあり、木材製品の不足だけでなく、一部建材も入手困難となり、基礎工事も遅れたりして、着工の予定が立てにくくなっています。

当社のプレカット加工も予定していた物件の材料が揃わず、手待ちになったり、その後、過負荷になったりと、忙しい割には生産性は上がりません。現在打ち合わせ時に、お願いしておりますように、図面確定(加工承認)と、材料の揃うまで加工日程の確定はできません事をご理解ください。

CAD 入力につきましても、初期見積もり時点の設計図から、変更が重なりますと、図面変更手間取り、新規入力が遅れ(材料見積もりが遅れると木材価格が上昇し、採算に影響)、ご迷惑をおかけすることにもなりますのでご協力の程よろしくお願いします。(変更が極端に多い場合は追加入力料を申し出る場合もあります)

また、木材価格の上昇が工務店様の採算にも影響を与え、ご迷惑をかける事の無い様、見積もりからなるべく早く図面確定・材料手配できますようご協力をお願いします。

【情報】

「くにの松原」保全活動が開催されます

日時 平成 25 年 12 月 8 日(日) 8:30~11:00
場所 鹿児島県大崎町 くにの松原
主催 特定非営利活動法人 森と木の研究所
協賛 曾於地区森林組合
後援 大崎町・大隅地域振興局
参加者 大崎町内他ボランティア 約 200 名

【定休日】

12 月は 1, 8, 14, 15, 22, 29, 30, 31 日となります
1 月は 1, 2, 3, 4, 5, 18, 19, 25, 26 日となります
宜しく申し上げます。



都市農業センター H25. 11. 17